

2024年9月30日

## 研究に関するホームページ上の情報公開文書

### 研究課題名：網膜硝子体手術後に発症する疾患についての検討

本研究は藤田医科大学の医学研究倫理審査委員会で審査され、学長の許可を得て実施しています。

#### 1. 研究の対象

2008年1月より2024年6月までに藤田医科大学病院で硝子体手術治療を受けられた方

#### 2. 研究目的・方法・研究期間

本研究の目的は、硝子体手術後に、疾患の発生する症例を分析することです。当大学では全国有数の硝子体手術件数の実績があり、そのデータをデータベースとして管理しています。しかし、硝子体手術は術後合併症、および術後に発生した疾患により視機能の向上が得られないリスクが常にあり、その危険因子については知見が得られていないのが現状です。そこで本研究では、2008年1月より2024年6月までに藤田医科大学病院で硝子体手術を行った症例の中で、術後経過につきましてこれまでの検査結果やカルテの内容を用いて検討します。

期間は2029年6月までとします

#### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、治療歴、副作用等の発生状況、視力、眼圧、手術記事、OCT画像、OPTOS画像、レーザーフレアセルメーター、その他の眼科的検査項目。

#### 4. 外部への試料・情報の提供 なし

#### 5. 研究組織

本学の研究責任者：

伊藤逸毅（藤田医科大学 眼科学教室 教授）

#### 6. 除外の申出・お問い合わせ先

試料・情報が本研究に用いられることについて研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合には、研究対象から除外させていただきます。下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも、お申し出により、研究の対象となる方その他に不利益が生じることはありません。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

また、ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

#### 7. 研究の資金等と利益相反

研究資金：本学内の研究助成費を使用する。外部の研究資金を受けていません。

物的・人的支援：外部の物的・人的な支援を受けていません。

利益相反：研究責任者と研究分担者に、本研究に係わる開示すべき利益相反はない。藤田医科大学利益相反委員会へ申請を行い、利益相反マネジメントを受けています。

藤田医科大学 眼科担当者：水口忠

愛知県豊明市沓掛町田楽ヶ窪 1-98 電話

0562-93-2000